

効果概要:改修工事の実施により、耐震性能の向上及び建物の長寿命化が図られ、地震時の耐災害性が向上したことにより、建物被害及び人的被害を最小限にし、災害時に期待される効果として、職員、被収容者の生命・身体の安全を確保するとともに、被収容者の逃走などを防止する。

府省庁名:法務省

- 実施主体:法務省
- 対策の概要:広島少年院の体育館の耐震改修工事
- 事業費:3,449万円
(うち5か年加速化対策(加速化・深化分)3,449万円)
- その他:大規模地震等の災害時に、職員、被収容者の生命・身体の安全確保はもとより、被収容者の逃走などを未然に防止するため、施設の耐震化を推進するとともに、耐震基準を満たした施設においても老朽化対策等による長寿命化を図る必要がある。

改修工事前



改修工事後

